

市では、第47回自然科学観察コンクール中学生の部で、最高賞にあたる文部科学大臣奨励賞を史上初めて2年連続で受賞した、沖縄高中学3年の塚本真依さんに2月23日、那覇市青少年特別賞を贈りました。

両親や祖母、学校関係者と表彰式に臨んだ塚本さんは、市長から快挙を称えられ、将来の夢を訪ねられると、「科学の道に進むか分かりませんが、多くの人たちに喜んでもらえる仕事に就きたいです」と笑顔で抱負を語りました。



まさに才媛ス!

塚本真依さんに市青少年特別賞



環境に配慮したエコドライブ 市長公用車にハイブリッド車

電気自動車のテスト運用の実施やごみの減量化など、様々な環境政策を打ち出している市では、市長の公用車に環境にやさしいハイブリッド車を導入。3月1日から使用を開始しました。

電気とガソリンで動くハイブリッド車は、地球温暖化の原因となるCO₂(二酸化炭素)の排出を大幅に削減できるとともに、燃費や維持費が、これまでの約60%程度に抑えられるなど、コストと環境の両面で効果が期待できます。

戦後の歴史を満載

「新装『那覇市史』のご案内」



那覇市の戦後の歴史を、写真をふんだんに使って紹介した『那覇市史』の新装版「戦後をたどる」(那覇市歴史博物館編、琉球新報社刊)

さあ、クイズです!

問① 戦争で那覇市はほとんど焼けしまいました。戦後復興はどこから始まったのでしょうか。

問② 糸満の「ひめゆりの塔」「魂の塔」は、いつ、だれが造ったのでしょうか。

問③ 日本に復帰するまで、沖縄にはなぜ「琉球政府」があったのでしょうか。

問④ 戦後、学校給食で出た脱脂粉乳はどこから来たのでしょうか。

あなたは、何問できましたか。答を簡単に言います。①壺屋 ②一九四六年真和志村民 ③米軍の長期統治のため ④「ラバ物資」といわれるアジア救済連盟からの援助。

これだけでは説明が不十分ですね。もっと具体的な内容が、写真で紹介の新装『那覇市史』通史編第3巻(現代史)(定価二、五二〇円 琉球新報社刊)の「戦後をたどる」に書

いてあります。

懐かしい思い出、「アメリカ世」の波瀾に満ちた、自分の知らなかつたでござい……本書には戦後の収容所生活から九州・沖縄サミットまでの那覇の歴史を、写真説明を交えながら、とても読みやすく紹介しています。

お問い合わせは那覇市歴史博物館まで。

【平成18年度新収蔵品展のご案内】
4月6日から4月25日まで、那覇士族の福地家や、初の女性正法院議員・宮里初子氏の寄贈品などの中から、一部を紹介いたします。

那覇市歴史博物館
パレットくもじ四階
午前10時～午後7時
休館・毎週木曜日
臨時休館・3月30日
～4月4日

歴史博物館
那覇の歴史・文化を体感![®]
電話 869-5266

早春の3月16日、市内の36の幼稚園で一斉に、修了式が行われました。

小緑幼稚園の修了式では、51名の園児一人ひとりに園長先生から、激励の言葉と修了証書が贈られました。

入園時に比べると、たくましくなったわが子の卒園に、お父さんやお母さん方は、喜びとさびしさを感じている様子でしたが、子どもたちは小学生になる喜びと希望を抱き、元氣いっぱい笑顔で、幼稚園を巣立っていきました。



小学校への希望を胸に卒園 小緑幼稚園で修了式



消さないで、心の注意の火 商店街での消防広報活動

消防本部は、3月1日から7日の一週間、全国一斉に展開した春の火災予防運動に伴い、啓発活動の一環として3月6日火、市民や観光客でにぎわう牧志第一公設市場周辺で、火災予防パレードと街頭指導を行いました。

パレードは、参加した商店街組合や通商会のみなさん約50人と消防車両が平和通りに入り、道路にはみ出し、緊急車両の通行を妨げている商品棚などの除去指導にあたりながら、防火意識の高揚を呼びかけました。

紅型・藍染の
かりゆしウェア
入荷しました!!

月桃混素材
手織り反物
イージーオーダー始めました

那覇市久茂地3-3-20
国吉ファッションビル2F
TEL&FAX 098-861-5678
営業時間 12:00~20:00

国際プラザホテル
おきなわ屋
県庁
国際通り
サムズアンカーイン
「月桃物語」国吉ビル2F
みずほ銀行
パレット久茂地